

スポーツコンシェルジュの取り組み

～東京オリンピック・パラリンピックを契機とした県全体のレガシーのために～

(公財) ちば国際コンベンションビューロー

ちば国際コンベンションビューローは、昨年6月に東京オリンピック・パラリンピックやプレ大会の事前キャンプの誘致、県内におけるスポーツツーリズムの促進を図る目的で「千葉県スポーツコンシェルジュ」を新たに設置し、2018年の女子ソフトボール世界選手権の誘致に早速成功した。

オリンピックにかける想いを形に

2013年9月にブエノスアイレスで開催された国際オリンピック委員会で、2020年のオリンピック・パラリンピック開催地が東京に決定し、この知らせは日本中を感動の渦に巻き込んだ。高柳哲男代表理事は50年前に開催された1964年の東京オリンピックを聖火ランナーとして原体験しており、そのときの世界が広がるような素晴らしい感動を未だに忘れられないという。

そのため、千葉県での競技開催が決まる以前から、今回の東京オリンピックを契機とした開催前後のさまざまなスポーツイベントやMICE、あるいは競技そのものでなくともキャンプの誘致などができないかと考えてきた。

このため千葉県は選手の強化合宿

やキャンプなどの情報を一本化するとともに、県内の競技施設や宿泊施設、観光施設、医療機関などの情報発信を行なうことと合わせ、誘致に関わる情報を一元化することが、千葉県への誘致成功に結びつけることができ、そのことにより、地域の人々はそのスポーツや世界の一流の選手たちと交流する機会を得ることが可能となるのだと考える。

女子ソフトボール世界選手権の誘致とそのメリット

オリンピック・パラリンピックに関わる部署は各市町村にあるものの、県が主導となり取り組みを開始したのは全国で初めて。全国レベルや地域のスポーツ団体の意向・情報を収集し、千葉県の良さを発信しながら戦術をもって誘致活動を行なうことが可能なことから、スポーツコンシェルジュを設置してすぐに「2018年WBSC第16回世界女子ソフトボール選手権大会」の誘致に成功した。

この背景には現在、2年に一度の同選手権は、前回オランダのハールレムで16チームが参加して開催され日本が優勝したことも影響しているかもしれないが、「県、関係市、関係団体とつなげることで効率よくタ

イムリーに動けたことが成功の鍵となった。役所だけではなかなか横のつながりを迅速に持つことが難しいが“チームちば”として一体となった取り組みの成果だ」と、高柳代表理事がスポーツコンシェルジュを設置したメリットを語るように、誘致成功のプロセスを踏んだのが勝因ではないだろうか。

ソフトボールはオリンピックの追加種目として国際オリンピック委員会への推薦が決定したことから、優れたスポーツ施設を数多く持つ千葉県が、千葉市、成田市、習志野市、市原市の4市をとりまとめて立候補し、開催が決定した。開催地では、アスリートたちを間近で見られる機会が増え、スポーツを通じた感動体験が得られるとともに、ボランティア活動などの参画により国際交流のきっかけともなるため、お金では買えない県全体のレガシーとなる。

今後の活動や課題

女子ソフトボール世界選手権の開催は決定したものの、各国から訪れる16チームのキャンプ地はこれからとなる。このため、地域のスポーツ団体や市町村とともに、まずはキャンプ地としての誘致を行ないながら、ほかの種目の国際大会の誘致にも注

力していく。「千葉県スポーツコンシェルジュ」は誘致活動を支援するだけでなく、競技施設や宿泊・観光施設などの情報をパッケージ化しワンストップで提供していくことも活動のひとつであるため「チームちば」としてピーアールしていく構えだ。

「東京オリンピックの開催地のひとつとして、2012年開催のロンドン五輪に劣らない、それ以上のものにしていかなければならない。ちば国



競技場の視察風景

際コンベンションビューローでは通訳ボランティアの養成講座等も行っており、地域全体としてのおもてなしができるよう、今後体制を整えていく」（高柳代表理事）。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、地域全体でさまざまな取り組みが始まっているなか、県を挙げてのちばに注目していきたい。



高柳 哲男 氏
(公財)ちば国際コンベンションビューロー 代表理事

茨城県稲敷市出身。千葉県企業庁管理部長、ラジオ局「ベイエフエム」役員などを経て、13年6月から現職。趣味はゴルフをはじめスポーツ全般とサッカー・映画鑑賞。

女子ソフトボール世界選手権

主 催	世界野球ソフトボール連盟
開 始 年	1965年（オーストラリア・メルボルン）
参加チーム数	16（2014年大会）
日本での開催	大阪市（1970年）、富士宮市（1998年）



価値豊かな企業を目指します

- ✓ 環境と高い安全性を誇るスピード&クオリティ
- ✓ イベントに特化した実績あるスペシャリスト

純光社 電気設備設計施工

〒134-0091
東京都江戸川区船堀 3-11-11
TEL 03-3675-3001 FAX 03-3675-3139
URL www.junkosha.jp/